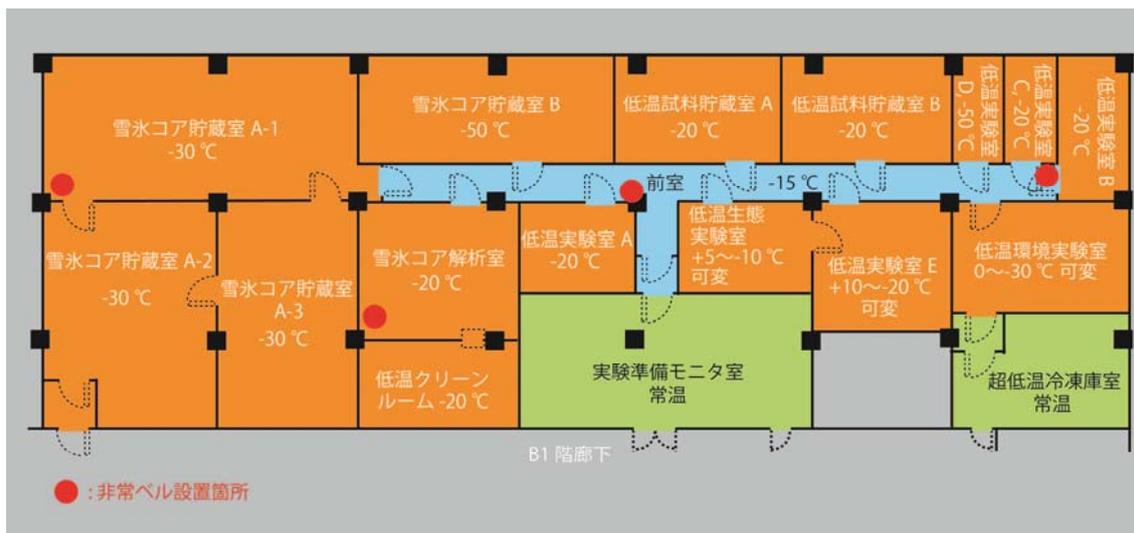


1. 非常ベルの設置箇所

非常ベルは所内の火災報知機や感知器と連動して鳴動するようになっています。

非常ベルが鳴動したら、ただちに低温室外（実験準備モニタ室）に出て状況を確認して下さい。（低温室内に非常放送は流れません。）



尚、非常ベルの音はどの部屋からも聞こえるようになっていますが、防寒装備等によっては音が聞こえづらい場合も考えられますので、室内にいる方どうしで声を掛け合ってください。

2. 停電時の対応

停電時は自動で非常灯へ切り替わります。

異変を感じた場合は低温室外に出て確認して下さい。

懐中電灯は以下の部屋の扉付近に常備してありますので、必要に応じて使用して下さい。

- ・ 実験準備モニタ室 : 2 個（低温室入室扉の手前に掛けてあります）
- ・ 雪氷コア貯蔵室 A-1 : 1 個
- ・ 雪氷コア解析室 : 1 個
- ・ 低温クリーンルーム : 1 個

3. その他（防災関係設備）

消火器は低温室内の廊下（前室）に 2 台、屋内消火栓（火災報知機）は低温室の外の地下 1 階廊下にあります。

AED は 1 階南口の自動販売機付近に置いてあります。